

# WAVE治療開始

## 前立腺肥大症の水蒸気治療

平素より北九州市立八幡病院泌尿器科をご愛顧いただき、ありがとうございます。この度当科では、前立腺肥大症に対する新しい手術治療として、WAVE治療を開始することとなりました。下記の記述の通り、出血が少なく、手術時間が非常に短く、従来の手術と比較し低侵襲な手術で、患者様のメリットは大きいと考えます。国内外の報告では治療成績も満足いくものとなっています。適応患者様がいらっしゃいましたら、八幡病院泌尿器科にご紹介いただけましたら幸甚です。

泌尿器科主任部長 松本 博臣



### WAVE治療について

WAVE治療（Water Vapor Energy Therapy：経尿道的水蒸気治療）は、前立腺肥大症のための治療方法で、肥大した部分に水蒸気を注入し、水蒸気の熱を利用して前立腺を退縮させる低侵襲な治療方法です。

前立腺内に送り込まれる水蒸気は103°Cですが、体温で冷やされ水に戻ります。この時、発せられる熱エネルギーが肥大組織に影響し、細胞を壊します。壊死した細胞が1-3か月をかけて自然に体内に吸収されることで、前立腺肥大症の症状を和らげます。切開が不要で出血もほとんどないため、術後の痛みや刺激も最小限に抑えられ、身体への負担が非常に少ない“優しい手術”です。



### WAVE治療の特徴

- 水蒸気の熱を効率的に利用
- 手術時間 10分未満
- 組織を切ったり焼いたりしないため、侵襲性が低い
- 自然吸収による組織の退縮

### WAVE治療の対象患者

#### 中等度以上の前立腺肥大症患者

合併症のリスクが高い患者様や高齢、認知機能障害など、術後の身体機能低下リスクが高い患者様も適応となります。

### WAVE治療の流れ

#### ①外来受診、術前検査

外来にて治療方針を決定後、術前検査など必要な検査を行い、入院日を決定。

#### ②入院・手術 入院期間：3日～7日間

##### 「手術」

- |           |              |
|-----------|--------------|
| (1)麻酔     | (2)治療箇所の固定   |
| (3)水蒸気の注入 | (4)尿道カテーテル留置 |

尿道に浮腫がある間に尿閉にならないよう一定期間、尿道カテーテルを留置します。留置期間は患者さんの症状や前立腺の状態によって異なります。

#### ③術後外来受診

術後の生活に問題がないかを確認するため、術後も数回受診していただきます。



泌尿器科ホームページ

QRコード

地方独立行政法人 北九州市立病院機構

**北九州市立八幡病院**  
Kitakyushu City Yahata Hospital